

製品名: GPR50 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11689**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	68kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR50
別名	GPR50; Melatonin-related receptor; G protein-coupled receptor 50; H9
遺伝子 ID	9248.0
SwissProt ID	Q13585
免疫原	抗血清はヒト MTR1L 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 301-350

背景

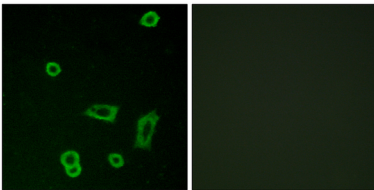
この遺伝子産物は G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。このタンパク質はメラトニン受容体と類似性を有しますが、メラトニンとは結合しません。しかし、ヘテロ二量体形成を介してメラトニン受容体 1A の機能を阻害します。この遺伝子の多型変異

は、女性の双極性感情障害と関連付けられています。[RefSeq 提供、2010年1月],機能: メラトニンとは結合しません。類似性: Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属します。組織特異性: 視床下部および下垂体。,

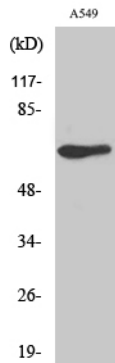
研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

画像データ



MTR1L 抗体を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



GPR50 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。